

容量停止計画の調整について

2024年5月30日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局※

※本検討会は、資源エネルギー庁と電力広域的運営推進機関の共同事務局により開催している。

1. はじめに
2. 2023年度の調整結果概要
3. 2024年度の実施について（2023年度からの変更点）
 - 調整期間中におけるブロック構成の更新
 - 容量停止計画提出手続きの効率化について
4. 今後のスケジュール

- 2023年度に、2021年度メインオークション（対象実需給年度：2025年度）で約定した電源を対象にした**実需給2年度前の「容量停止計画の調整業務」**を実施して、**調整を完了**している。
（2022年度には2020年度メインオークション対象者向けを実施し、昨年度で2回目の実施）
- これまで初回や2回目の実施状況や事業者の意見を踏まえながら、次回の**2024年度に実施する容量停止計画の調整業務の運用について必要な改善**の検討も進めてきた。
- 2024年度の実施内容については、「**容量市場業務マニュアル** 容量停止計画の調整業務編（実需給年度の2年度前に行う容量停止計画の調整）」に反映して、現在、業務マニュアルの**意見募集を実施している**（意見募集期間：2024年5月22日～2024年6月5日）。
- 本日は、容量停止計画の調整業務について、**2024年度の調整業務内容のトピックスやスケジュール**について報告を行う。

2. 2023年度の調整結果と振り返り 1/2

3

- 2023年度の調整業務の結果については、2024年1月の本検討会で報告を行ったところ。
- 今回の実施結果では、**供給信頼度に影響を与える状況を解消**して調整業務を終えている。
(2023年度は約定結果のブロック構成を踏まえて、全国1ブロックの構成にて調整を実施)

2. 容量停止計画の調整結果概要について (参考) 調整終了後の結果

5

- STEP4終了時に**すべての月**において**EUEは供給信頼度に影響を与える基準を満たしている**。

※月平均で充足していても月内で停止が偏っている場合、日単位では逼迫が発生する可能性があるため、実需給に向けては日単位の調整が別途必要。

第52回容量
市場の在り
方等に関する
検討会資料
より

<供給信頼度算定結果>

すべての月で必要な供給力の充足

	EUE基準値 (kWh/kW・月)		STEP1開始時	STEP4終了時
	①追加設備利用	②信頼度影響	EUE (kWh/kW・月)	EUE (kWh/kW・月)
4月	0.000891	0.001933	0.00152	0.000090
5月	0.001294	0.002408	0.00229	0.000046
6月	0.001370	0.003478	0.00000	0.000001
7月	0.000123	0.000353	0.00003	0.000017
8月	0.000795	0.001846	0.00039	0.000128
9月	0.000585	0.001295	0.00039	0.000402
10月	0.000827	0.001604	0.00167	0.000426
11月	0.000796	0.001861	0.00909	0.001242
12月	0.000033	0.000086	0.00029	0.000025
1月	0.000253	0.000590	0.00106	0.000466
2月	0.000059	0.000144	0.00093	0.000089
3月	0.000617	0.001515	0.00083	0.000747

緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）、赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

2. 2023年度の調整結果と振り返り 2/2

4

- 2023年度は約定結果のブロック単位で調整を行うなかで、**基準超過が生じるエリアが一部で確認できた。**（容量停止計画調整においては、ブロック単位で評価することとしており、**これ自体が問題ということではない**）
- メインオークション約定処理時の**ブロック構成で信頼度状況**を示している場合、ブロックの中で、**どのエリアでどの時期に停止計画を変更すると効果が高いかまでは見えにくい状況**となっている。
- このため、この**調整業務をより効果的に行うために、調整期間中は各STEP毎にブロック構成を更新し、更新したブロックで調整が必要な状況を伝える形が良いのでは**との気づきがあった。

全国

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.000891	0.001933	0.000090
5月	0.001294	0.002408	0.000046
6月	0.001370	0.003478	0.000001
7月	0.000123	0.000353	0.000017
8月	0.000795	0.001846	0.000128
9月	0.000585	0.001295	0.000402
10月	0.000827	0.001604	0.000426
11月	0.000796	0.001861	0.001242
12月	0.000033	0.000086	0.000025
1月	0.000253	0.000590	0.000466
2月	0.000059	0.000144	0.000089
3月	0.000617	0.001515	0.000747

調整完了時の
エリア別状況

緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

北海道

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.00042	0.00072	0.0000
5月	0.00081	0.0123	0.0000
6月	0.0126	0.0187	0.0000
7月	0.0009	0.0015	0.0002
8月	0.0018	0.0028	0.0024
9月	0.0087	0.0125	0.0128
10月	0.0032	0.0050	0.0051
11月	0.0022	0.0039	0.0135
12月	0.0003	0.0006	0.0000
1月	0.0005	0.0007	0.0005
2月	0.0007	0.0013	0.0001
3月	0.0041	0.0000	0.0235

東北

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0007	0.0019	0.0001
5月	0.0002	0.0008	0.0000
6月	0.0006	0.0022	0.0000
7月	0.0000	0.0002	0.0000
8月	0.0008	0.0021	0.0000
9月	0.0003	0.0010	0.0000
10月	0.0001	0.0002	0.0000
11月	0.0006	0.0016	0.0009
12月	0.0000	0.0000	0.0000
1月	0.0000	0.0002	0.0000
2月	0.0000	0.0001	0.0000
3月	0.0002	0.0007	0.0000

東京

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0007	0.0019	0.0002
5月	0.0002	0.0008	0.0000
6月	0.0006	0.0022	0.0000
7月	0.0002	0.0005	0.0000
8月	0.0010	0.0026	0.0000
9月	0.0004	0.0011	0.0000
10月	0.0002	0.0005	0.0008
11月	0.0011	0.0023	0.0022
12月	0.0000	0.0000	0.0000
1月	0.0002	0.0004	0.0000
2月	0.0001	0.0002	0.0000
3月	0.0004	0.0012	0.0000

中部

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0006	0.0000
6月	0.0007	0.0025	0.0000
7月	0.0001	0.0002	0.0000
8月	0.0017	0.0033	0.0002
9月	0.0002	0.0008	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0003	0.0011	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0006	0.0011	0.0025
2月	0.0000	0.0001	0.0000
3月	0.0002	0.0008	0.0000

北陸

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0005	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0007	0.0025	0.0000
7月	0.0000	0.0002	0.0000
8月	0.0002	0.0006	0.0000
9月	0.0002	0.0006	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0003	0.0010	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0002	0.0006	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

関西

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0007	0.0025	0.0000
7月	0.0000	0.0002	0.0000
8月	0.0002	0.0006	0.0000
9月	0.0002	0.0006	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0002	0.0009	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0002	0.0006	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

中国

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0007	0.0025	0.0000
7月	0.0000	0.0001	0.0000
8月	0.0002	0.0005	0.0000
9月	0.0001	0.0006	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0002	0.0009	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0002	0.0005	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

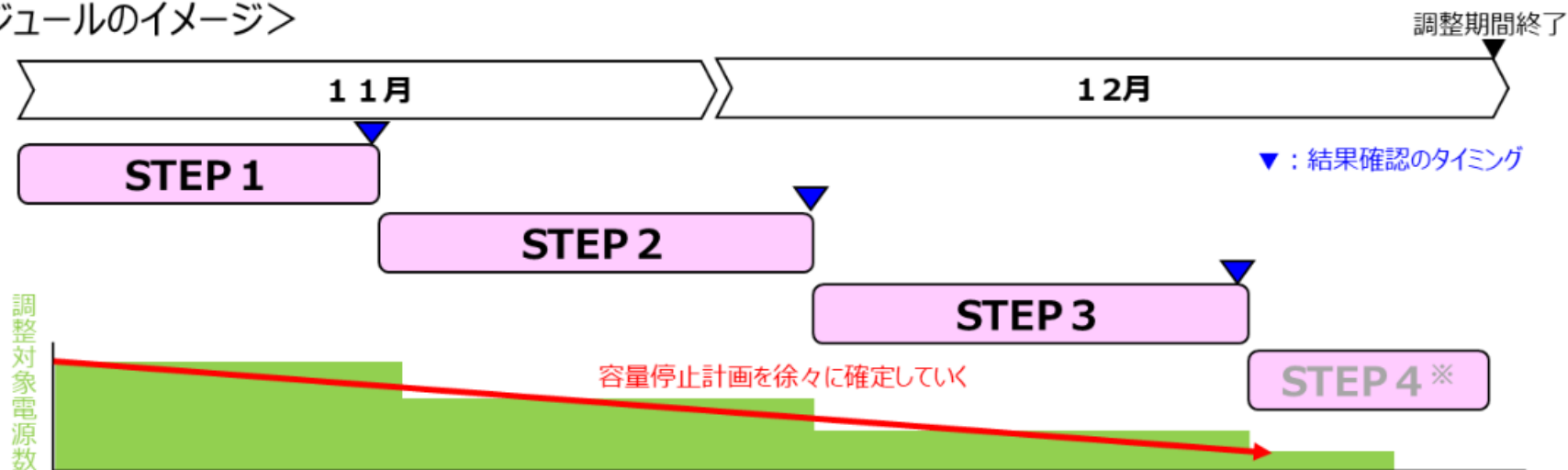
四国

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0006	0.0024	0.0000
7月	0.0000	0.0000	0.0000
8月	0.0000	0.0001	0.0000
9月	0.0001	0.0004	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0002	0.0009	0.0000
12月	0.0000	0.0000	0.0000
1月	0.0001	0.0003	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

九州

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE (kWh/kW・月)
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0043	0.0075	0.0002
5月	0.0094	0.0153	0.0004
6月	0.0045	0.0090	0.0000
7月	0.0002	0.0004	0.0000
8月	0.0002	0.0005	0.0001
9月	0.0007	0.0015	0.0000
10月	0.0059	0.0099	0.0000
11月	0.0020	0.0039	0.0000
12月	0.0001	0.0003	0.0003
1月	0.0003	0.0009	0.0006
2月	0.0001	0.0003	0.0009
3月	0.0024	0.0047	0.0001

<調整スケジュールのイメージ>



	条件
STEP1	全電源が自由に計画変更可能
STEP2	供給信頼度に影響を与える月への計画変更は不可
STEP3	調整不調月の電源以外は、計画変更不可（ただし、STEP2と同様の制約あり）
STEP4	供給信頼度に影響がある場合のみ個別調整

3. まとめ

9

第52回容量市場の在り方等に関する検討会資料より

- 2021年度メインオークション（対象実需給年度2025年度）で約定した電源を対象として、11月～12月に**実需給2年度前の「容量停止計画の調整業務」を実施**した。
- STEP1の時点では供給信頼度に影響を与える月が存在していたものの、**STEP4の個別調整までを実施し、STEP4終了時にすべての月において供給信頼度が確保**された。
- 調整期間中の作業停止量や変更登録件数の推移や、調整業務におけるトピックスを確認しながら各STEPを進めてきたが、各事業者の手続きの認識誤り等の**大きな混乱等は無く、調整業務を終了**することができた。
- 今後、**実需給に向けては日単位の作業停止調整が必要**であり、一般送配電事業者と関係者にてそれを**効率的に行う検討が進められている**ため、容量停止計画調整についても必要に応じて見直し等を検討していく。
- なお、調整業務に関して事業者からいただいた質問やご意見等を踏まえ、**次年度以降の業務マニュアルや各種公表資料の反映も行っていく。**

3. 2024年度の実施について（2023年度からの変更点）

7

①調整期間中におけるブロック構成の更新（1/2）

- 2024年度の調整業務では、最新の供給信頼度状況を踏まえて**ブロック構成を随時更新**することで、どのエリアのどの時期の停止計画を調整すれば良いかを見えやすくし、**より効果的に調整業務を行うといった改善を図る**。
- なお、STEP1では約定結果時点のブロック構成※にもとづいて開始し、調整期間中の各STEPの調整状況により、ブロック構成を更新し、**更新後のブロック単位で信頼度確保状況の確認**を行う。

※調整期間終了時点において、約定結果時点のブロックでも調整不調電源となった場合に、最終的に調整不調電源となる。
なお、調整期間中に調整不調電源対象外と登録されたステータスは維持される。

3. オークション結果の集計・公表 (1) 供給信頼度 [1/2]

容量市場メインオークション約定結果
(対象実需給年度：2026年度)

- 約定処理の結果、全国の供給信頼度は、0.022 kWh/kW・年、オークションで確保した容量における供給信頼度とブロック構成は下記のとおりとなった。
- 以降では、エリアプライスの異なる北海道、東北、東京、九州とそれ以外のエリアで区分した集計も行う。

		供給信頼度 [kWh/kW・年]	
目標調達量において維持される全国の供給信頼度基準値		0.048	
全国の供給信頼度（需要曲線と供給曲線の交点）		0.022	
エリア	供給信頼度※1 [kWh/kW・年]	想定需要	調達量※2
ブロック1			
北海道	0.037	497.2 万kW	622 万kW
東北	0.004	1,345.6 万kW	2,013 万kW
東京	0.009	5,353.1 万kW	5,748 万kW
中部	0.001	2,457.0 万kW	2,740 万kW
ブロック2			
北陸	0.000	512.0 万kW	665 万kW
関西	0.000	2,709.0 万kW	2,824 万kW
中国	0.000	1,039.3 万kW	1,261 万kW
四国	0.000	483.0 万kW	915 万kW
九州	0.017	1,507.3 万kW	1,910 万kW
合計		15,903.5 万kW	18,698 万kW

※1 供給信頼度は四捨五入により表記上、零になる場合があるが、実際には停電量[kWh/年]が発生している。

※2 FIT電源等の期待容量等を含む。（全国計で2,427万kW）

3. 2024年度の実施について（2023年度からの変更点）

8

①調整期間中におけるブロック構成の更新（2/2）

- オークション結果をもとに設定した**各エリア・各月の供給信頼度に影響を与える基準（赤基準）**と、容量停止計画を反映した**供給信頼度の算定結果を比較し、当該月の不足・充足を確認**する。
- 停止計画の変更要否がより明確になるよう、**月別の状況が完全に一致している隣接エリアでブロックを構成し、供給信頼度確保状況を公表する。**
- 具体的な運用については、事業者説明会においても説明を行い、周知を行っていくことを予定している。

北海道

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0043	0.0072	0.0000
5月	0.0081	0.0123	0.0000
6月	0.0126	0.0187	0.0000
7月	0.0009	0.0015	0.0002
8月	0.0018	0.0028	0.0017
9月	0.0087	0.0125	0.0128
10月	0.0032	0.0050	0.0051
11月	0.0022	0.0039	0.0135
12月	0.0003	0.0006	0.0000
1月	0.0005	0.0007	0.0008
2月	0.0007	0.0013	0.0001
3月	0.0041	0.0066	0.0030

東北

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0007	0.0019	0.0001
5月	0.0002	0.0008	0.0000
6月	0.0006	0.0022	0.0000
7月	0.0000	0.0002	0.0000
8月	0.0008	0.0021	0.0000
9月	0.0005	0.0016	0.0000
10月	0.0001	0.0002	0.0007
11月	0.0006	0.0016	0.0005
12月	0.0000	0.0000	0.0000
1月	0.0000	0.0002	0.0000
2月	0.0000	0.0001	0.0000
3月	0.0002	0.0007	0.0000

東京

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0010	0.0026	0.0000
5月	0.0004	0.0011	0.0000
10月	0.0002	0.0005	0.0008
11月	0.0011	0.0033	0.0033
12月	0.0000	0.0000	0.0000
1月	0.0002	0.0004	0.0000
2月	0.0001	0.0002	0.0000
3月	0.0004	0.0012	0.0000

隣接エリアで完全一致しているため同一ブロック。
他のエリアとは別ブロック。

信頼度状況を公表する
途中経過のブロック構成

左の表の例においては、途中状況のブロック構成は以下の通り4ブロックとなる。

ブロック1：北海道

ブロック2：東北、東京

ブロック3：中部、北陸、関西、
中国、四国

ブロック4：九州

中部

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月	0.0003		0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0006	0.0011	0.0009
2月	0.0000	0.0001	0.0000
3月	0.0002	0.0008	0.0000

北陸

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月	0.0003	0.0010	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0002	0.0006	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

関西

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0005	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0007	0.0025	0.0000
7月	0.0000	0.0002	0.0000
8月	0.0002	0.0006	0.0000
9月	0.0002	0.0006	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0002	0.0009	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0002	0.0006	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

追加設備量を利用する基準
（緑基準）を超過している月は、
充足している月として扱う。

中国

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0007	0.0025	0.0000
7月	0.0000	0.0001	0.0000
8月	0.0002	0.0005	0.0000
9月	0.0001	0.0006	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0002	0.0009	0.0000
12月	0.0000	0.0001	0.0000
1月	0.0002	0.0005	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

四国

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0001	0.0004	0.0000
5月	0.0001	0.0004	0.0000
6月	0.0006	0.0024	0.0000
7月	0.0000	0.0000	0.0000
8月	0.0000	0.0001	0.0000
9月	0.0001	0.0004	0.0000
10月	0.0002	0.0007	0.0000
11月	0.0002	0.0009	0.0000
12月	0.0000	0.0000	0.0000
1月	0.0001	0.0003	0.0000
2月	0.0000	0.0000	0.0000
3月	0.0002	0.0009	0.0000

九州

	EUE基準値(kWh/kW・月)		EUE
	①追加設備利用	②信頼度影響	
4月	0.0043	0.0075	0.0002
5月	0.0094	0.0153	0.0004
6月	0.0045	0.0090	0.0000
7月	0.0002	0.0004	0.0000
8月	0.0002	0.0005	0.0001
9月	0.0007	0.0015	0.0000
10月	0.0059	0.0099	0.0000
11月	0.0020	0.0039	0.0000
12月	0.0001	0.0003	0.0001
1月	0.0003	0.0009	0.0010
2月	0.0001	0.0003	0.0001
3月	0.0024	0.0047	0.0001

緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

3. 2024年度の実施について（2023年度からの変更点）

②容量停止計画提出手続きの効率化について

- これまで作業停止計画*1から容量停止計画提出様式（CSVファイル）への変換を希望する場合、**事業者から本機関へ変換依頼後、本機関にて変換データを作成・登録、事業者にて登録内容の確認・必要に応じて修正、といった往復の手続き**が必要であった。
- しかし、2023年度から**容量停止計画の作成を支援するツールを提供**しており、本ツールを使用することで、容量停止計画登録用CSVファイルの作成と確認、一度登録した計画の変更等を**事業者自身で効率的に手続きできるようになっている**。
- そのため、容量停止計画提出手続きにおいて、広域機関が実施する**作業停止計画から容量停止計画への変換業務を省略**することとする。

<容量停止計画作成支援ツールの主な機能>

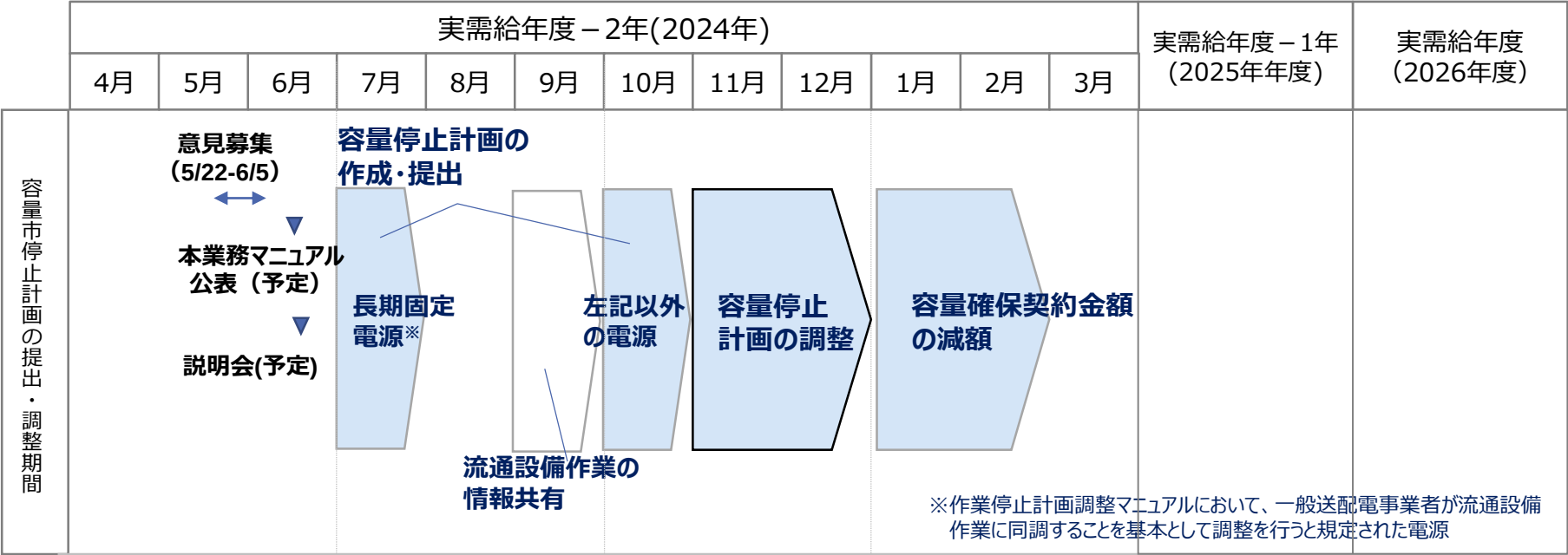
- 容量停止計画登録データの作成を支援する機能（新規作成・提出した計画の変更に対応）
- 対象の電源情報の取込、作業日程を入力することで、出力可能容量を自動算定する機能
- 提出用のCSV形式ファイルを自動作成、出力する機能

*1：送配電等業務指針に基づき、一般送配電事業者と電気供給事業者で調整を行うもの。

4. 今後のスケジュール

- 本内容は**業務マニュアルに反映し現在意見募集中であり、今後、最終化し公表する予定**。また**公表にあわせて説明会を行う**こととしている。
- 実施スケジュールについては、2023年度と同様に、**容量停止計画の作成や提出を7月より開始し、容量停止計画の調整については11～12月に行う**ことを予定している。

＜容量停止計画の調整業務に係る実需給2年前のスケジュール（2024年度）＞



- 容量停止計画の作成、提出 …… 容量停止計画の作成、提出 (2024年 7月、10月)
- 容量停止計画の調整 …… 容量停止計画の調整 (2024年11月～12月)
- 容量確保契約金額の減額 …… 調整に応じられない理由の提出・審査 (2025年 1月～2月)